



平成20年11月26日
中部地方整備局 名古屋国道事務所
中部運輸局 愛知運輸支局
愛知県環境部
愛知県警察本部 交通部

お知らせ

名古屋南部地域の環境改善に向けた ～関係機関合同による啓発活動及び合同取り締まり結果～

1. 概要

名古屋南部の道路環境改善を図るために、平成20年11月26日(水)に国道23号北崎車両検測所において、国土交通省中部運輸局、愛知県、愛知県警察本部、国土交通省中部地方整備局が協力し、環境合同取り締まりを以下のとおり実施しました。

- ① 国土交通省中部運輸局 : 有効な自動車検査証・自動車損害賠償責任保険証明書の備え付けの有無や適正な自動車の車体表示についての確認
- ② 愛知県 : エコドライブの啓発活動
- ③ 愛知県警察本部 : 過積載の取り締まり
- ④ 国土交通省中部地方整備局 : 特殊車両通行許可違反の取り締まり及び大気環境改善のための啓発活動

取り締まりの結果、行政処分及び啓発活動台数は以下のとおりでした。

- ① 有効な自動車検査証・自動車損害賠償保険証明書の据え付け有無等違反者：口頭指導 2件
- ② エコドライブの啓発活動：12台
- ③ 過積載違反検挙：1件
- ④ 特殊車両通行許可違反者： 指導警告：2件 口頭注意：3件
大気改善のための啓発活動：12台

2. 資料

別紙のとおり

3. 解禁

指定なし

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ

5. 問い合わせ先

- ① 中部運輸局 愛知運輸支局 首席陸運企画専門官(監査) あおきしゅうじ 青木 周二 TEL:052-351-5313
- ② 愛知県 環境部 大気環境課 地球温暖化対策室長 わたなべおさむ 渡邊 修 TEL:052-954-6217
- ③ 愛知県警察本部 交通部 交通指導課長 やまもとかずお 山本 一男 TEL:052-951-1611
- ④ 中部地方整備局 名古屋国道事務所 交通対策課長 たかはしまこと 高橋 誠 TEL:052-853-7327

○取り締まりの結果

取り締まりの内容	時期	検査台数(台)	違反台数(台)	違反率	措置内容(件)	
①有効自動車車検証・自動車損害賠償保険証明書据え付け有無違反	前回 (H20.9)	16	0	0%	警告(前回)	0
	今回	13	2	15%	警告(今回)	0
②ちらし配布台数	前回 (H20.9)	16				
	今回	12				
③過積載 取り締まり	前回 (H20.9)	12	6	50%	検挙(前回)	6
	今回	6	1	17%	検挙(今回)	1
④特殊車両通行 許可違反	前回 (H20.9)	4	3	75%	警告(前回)	0
					警告(今回)	0
	今回	7	5	71%	指導警告(前回)	1
					指導警告(今回)	2
				口頭注意(前回)	2	
				口頭注意(今回)	3	

※措置内容の上段数字は、前回(平成20年9月)、下段数字は今回のデータである。

※今回配布ちらしは、「エコドライブ」「名古屋南部大気環境改善啓発」の2種類(別紙2・3)

○啓発活動及び取り締まりの状況写真



エコドライブ啓発活動状況



特殊車両確認状況



過積載計測状況

○位置



○取り締まりの日時 ; 平成20年11月26日(水) 14:00~16:00

○取り締まり場所 ; 大府市北崎町福池地内 国道23号 三重県方面車線
北崎車両検測所

○当日の体制

関係機関		体制
国土交通省	中部地方整備局名古屋国道事務所	4人
	中部運輸局 愛知運輸支局	1人
愛知県 環境部		2人
愛知県警察本部	パトロールカー	5台
	白バイ	0台
	警察官	12人

①有効な自動車検査証・自動車損害賠償責任保険証明書控え付け有無等確認街頭検査（中部運輸局）

法律で定められている有効な自動車検査証・自動車損害賠償責任保険証明書の控え付けの有無や適正な自動車の車体表示についての確認を行い、不適切なものについては警告書を交付します。

②エコドライブの啓発活動（愛知県）

地球温暖化と大気汚染の防止のため、エコドライブの普及促進などの啓発活動を行います。（配布予定資料 別紙2）

③過積載の取り締まり（愛知県警察）

道路交通法第57条により乗車又は積載の制限が定められ、この制限を超えて車両を運転してはならないこととなっています。

しかしながら、過積載違反車両の通行が絶えないことから、道路構造の保全、交通の危険防止、沿道環境の改善などの道路利用の適正化を図るため、取り締まりを行います。

違反内容に応じて、検挙や警告を行います。



過積載計測状況

④特殊車両通行許可違反の取り締まり（中部地方整備局）

車両制限令に定めた数値（長さ、幅、高さ、重量）を超える車両（特殊車両）が、通行する場合には、道路管理者の許可を受けなければ通行できないことになっています。（道路法 47 条の 2）

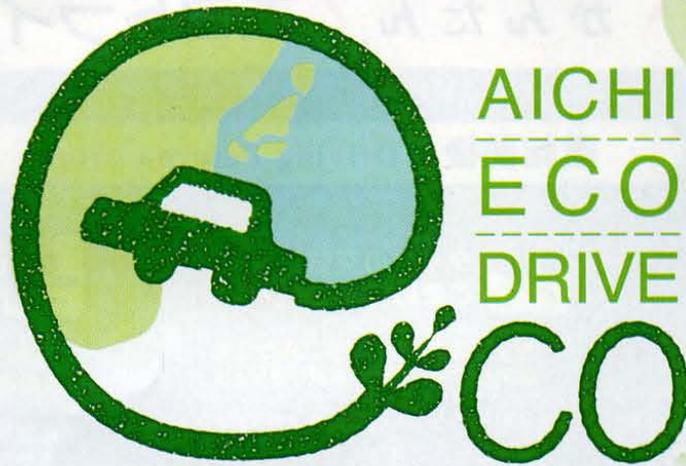
道路構造の保全、交通の危険防止、沿道環境の改善などの道路利用の適正化を図るため、取り締まりを行い、違反内容に応じて、措置命令や指導警告などの措置を行います。



特殊車両確認状況

大気環境改善のための啓発活動（名古屋南部地域クリーン交通ネットワーク）

名古屋南部地域の沿道環境改善のための啓発活動を実施します。（配布予定資料 別紙3）



地球と家計にやさしい

かんたん エコドライブ

地球と家計にやさしいエコドライブをはじめましょう!

急加速・急発進を抑えたり、アイドリングストップなど、エコドライブはドライバーのどなたでもかんたんに取り組めます。よりよい環境づくりのために、エコドライブをはじめましょう!



運転中 Driving Time



ふんわりアクセル「eスタート」

やさしい発進を心がけましょう。

普通の発進より少し緩やかに発進(※)するだけで**11%**程度燃費が改善します。やさしいアクセル操作は安全運転にもつながります。時間に余裕をもって、ゆったりとした気分で運転しましょう。

※最初の5秒で時速20キロが目安です。



加減速の少ない運転

車間距離は余裕をもって、交通状況に応じた定速走行に努めましょう。

車間距離をつめたり、速度にムラのある走り方をすると、加減速の機会も多くなり、その分市街地で**2%**程度、郊外で**6%**程度燃費が悪化します。また、同じ速度であれば、高めのギアで走行の方が燃費がよくなります。交通状況に応じ、できるだけ速度変化の少ない安全な運転をしましょう。



早めのアクセルオフ

エンジンブレーキを積極的に使いましょう。

エンジンブレーキを使うと、燃料の供給が停止(燃料カット)されるので、**2%**程度燃費が改善されます。停止位置が分かったら、早めにアクセルから足を離して、エンジンブレーキで減速しましょう。また減速したり、坂道を下る時にはエンジンブレーキを活用しましょう。



エアコンの使用を控えめに

車内を冷やし過ぎないようにしましょう。

気象条件に応じて、こまめに温度・風量の調整を行いましょう。特に夏場に設定温度を下げすぎないことがポイントです。外気温25℃の時にエアコンを使用すると**12%**程度燃費が悪化します。



アイドリングストップ

無用なアイドリングをやめましょう。

10分間のアイドリング(※)で、**130cc**程度の燃料を浪費します。待ち合わせや荷物の積み降ろしのための駐車車の際にはアイドリングをやめましょう。

※ニュートラルレンジ、エアコンOFFの場合。



暖機運転は適切に

エンジンをかけたらすぐ出発しましょう。

現在販売されているガソリン乗用車においては暖機不要です。寒冷地など特別な状況を除き、走りながら暖めるウォームアップ走行で十分です。暖機することにより走行時の燃費は改善しますが、5分間暖機すると**160cc**程度の燃料を浪費しますので、全体の燃料消費量は増加します。



地球と家計にやさしい

かんたん エコドライブ



運転前後 Driving Before & After



道路交通情報の活用

出かける前に計画・準備をして、渋滞や障害等の情報をチェックしましょう。

1時間のドライブで、道に迷って10分余計に走行すると**14%**の燃費悪化に相当します。地図やカーナビ等を利用して、行き先および走行ルートをあらかじめ計画・準備しましょう。また道路交通情報をチェックして渋滞を避ければ燃料と時間の節約になります。カーナビやカーラジオ等で道路交通情報をチェックして活用しましょう。



駐車場所に注意

渋滞などをまねくことから、違法駐車はやめましょう。

交通の妨げになる場所での駐車は交通渋滞をもたらす余分な排出ガスを出す原因となります。平均車速が時速40kmから時速20kmに落ちると、**31%**程度の燃費悪化に相当すると言われています。



タイヤの空気圧をこまめにチェック

タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備を実施しましょう。

タイヤの空気圧は適正値より50kPa (0.5kg/cm²) 不足した場合、市街地で**2%**程度、郊外で**4%**程度、それぞれ燃費が悪化します。また安全運転のためにも定期的な点検は必要です。



不要な荷物は積まずに走行

不要な荷物は積まないようにしましょう。

100kgの不要な荷物を載せて走ると、**3%**程度燃費が悪化します。車の燃費は荷物の重さに敏感です。運ぶ必要のない荷物は、車から下ろしましょう。



自動車利用をひかえる

環境保全や渋滞緩和のために、できるかぎり自動車の利用をひかえるようにしましょう。

- 距離が近い場所に行く時は、なるべく徒歩や自転車で出かけましょう。
- 電車やバスなどの公共交通機関をできるだけ利用するようにしましょう。
- パーク・アンド・ライド(*)を心がけましょう。
- 不要な外出はひかえるようにしましょう。急用でない外出は、別の機会にあわせて済ませられないかを検討しましょう。また、複数の用事を一度に済ませられるように計画を立てましょう。
- 車を使って複数の人数で出かける時は、相乗りができないかどうかを考えてみましょう。

※パーク・アンド・ライド

通勤時等に、最寄り駅までは自動車で行き、車を駅に近い駐車場に駐車して、公共交通機関(主に鉄道)に乗り換え、勤務先まで行く方法です。車を使う時間が減るので、環境にやさしく、公共交通機関に乗り換えるため、渋滞のイライラを感じることもなく、時間どおりに勤務先に着くことができます。



エコドライブのメリット

エコドライブにより、地球温暖化の原因となるCO₂の削減とともに燃費が良くなる経済性、交通事故を防ぐ安全性など、数多くのメリットが生まれます。

CO₂削減

地球温暖化を防ぎます。大気汚染物質の排出量が削減され、生活環境を改善します。

経済性

燃費が良くなるため、燃料コストを抑えられます。車に負担をかけない運転をすることで、車も長持ちします。

安全性

急発進などが減るため、車走行時の安全性が向上し、交通事故の防止につながります。



あいちエコチャレンジ21

今はじめよう、地球のためにできること

チーム・マイナス6%



エコドライブメンバーズクラブのご案内

愛知県ではエコドライブメンバーズクラブ会員を募集しております。皆様の積極的なご参加をお願いします。

<http://www.pref.aichi.jp/kankyo/taiki-ka/car/ecodrive/index.html>

愛知県 環境部大気環境課 地球温暖化対策室

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

TEL(代表):052-961-2111 (内線)3037・3038

(ダイヤルイン)052-954-6217 FAX.052-953-5716

<http://www.pref.aichi.jp/kankyo/>

名古屋南部地域の大气環境の改善のために ご協力下さい

～ 一人ひとりのちょっとした行動で、きれいな青空に ～

国道23号から伊勢湾岸自動車道への迂回

交通量が多く市街地を通る国道23号から、快適に走れる伊勢湾岸自動車道をご利用ください

アイドリング・ストップを始めとするエコドライブの実践

エコドライブは、ちょっとした気くばりのできる環境にやさしい運転方法です

ディーゼル車のエアクリーナの清掃・交換など点検整備の励行

ディーゼル車は大气汚染への影響度が大きく、排気ガスのクリーン化には点検整備が有効です

低公害車の導入

ハイブリッド自動車や天然ガス自動車などの低公害車は、環境への負荷が少ない自動車です



国道23号（港区宝神）の交通状況

名古屋南部地域の大气環境は、近年徐々に改善が進んでいますが、1日約10万台の自動車を通る国道23号沿いでは、環境基準を超える地点が残っており、依然として厳しい状況にあります。

大气環境の改善のために、平成13年3月に「名古屋南部地域の道路交通環境対策の推進について一当面の取組一」をとりまとめ、地元、国関係機関、地方自治体が連携して自動車単体対策などの各種施策を推進しているところです。

「名古屋南部地域クリーン交通ネットワーク」は、名古屋南部地域の大气環境改善に向けた取組みを行っています。



CLEANNET NAGOYA
名古屋南部地域クリーン交通ネットワーク

国土交通省中部地方整備局／中部運輸局／環境省中部地方環境事務所
愛知県／名古屋市／愛知県警察／（社）愛知県トラック協会

<http://www.cbr.mlit.go.jp/road/clean-network/index.html>

名古屋南部地域クリーン交通ネットワーク

名古屋南部地域クリーン交通ネットワークとは

名古屋南部地域の大气環境は、近年徐々に改善が進んでいますが、1日約10万台の自動車を通る国道23号沿いでは、減少しつつあるものの環境基準を超える地点が残っており、依然として厳しい状況です。

一方、エコドライブの普及・促進や、過積載違反の取り締まり等の大气環境改善に役立つ取組については、関係機関によりこれまでも積極的に実施されていますが、名古屋南部地域の大气環境改善の啓発活動として、必ずしも十分に道路利用者・地域住民に浸透していません。

そこで、各機関が実施しているこれらの啓発活動を、国道23号沿道地域で連携して実施し、一体的に広報することで、名古屋南部地域の大气環境改善をより効果的に道路利用者・地域住民に対して訴えるために、「名古屋南部地域クリーン交通ネットワーク」を平成18年6月26日に設立しました。

構 成 員

機 関 名	所 属
国土交通省中部運輸局	自動車技術安全部 保安・環境課
環境省中部地方環境事務所	環境対策課
愛知県	環境部大気環境課地球温暖化対策室
名古屋市	環境局交通公害対策課
	住宅都市局交通施設計画課
愛知県警察本部	交通部交通規制課
(社)愛知県トラック協会	業務部
国土交通省中部地方整備局	名古屋国道事務所
国土交通省中部地方整備局	道路部計画調整課

平成19年 6月20日現在

参加機関の連携した取組の紹介

名古屋南部地域における 取り締まりの連携

沿道環境改善対策の一環として、特殊車両通行許可違反や過積載の取り締まりを実施



タイヤ空気圧点検・調整キャンペーン

スーパーの駐車場で来店者の空気圧を点検し、エコドライブ、アイドリングストップなどの周知活動を実施（主催：名古屋市）



普及啓発活動

環境フェア、中部エコライフフェアを開催し、普及啓発を実施（主催：中部地方環境事務所・愛知県トラック協会）

